

広島県まちづくり実行委員会 活動報告

報告日 2006年1月31日(火)

報告者 福屋労働組合 氏名 木原章太郎

開催日 2005年1月29日(日)

開催場所 福屋広島駅前店 6階マルチの広場

参加者 木原・三満(福屋労組) 野坂(全ふじおか)

内容 市民グループ「カーブと市民球場はみんなの宝物」と連携し、「カーブフォーラム2006～みんなで作ろうコイするまち広島～カーブを活かしたまちづくりアイデア発表会」の開催にスタッフとして協力しました。

- 第1部 11:00～ アニメDVD上映、カーブOBトークショー「カーブ誕生編」
- 第2部 13:00～ アニメDVD上映、カーブOBトークショー「カーブ初優勝編」
- 第3部 14:30～ 大野豊トークショー「カーブ未来編」
- 15:00～ カーブを活かしたまちづくりアイデア発表会

『まちづくりフォトアルバム』



会場は、店舗内の大型ビジョンを持つパブリックスペースです。11:00の開始直後から立見が出るほどの盛況でした。会場後方には、まちづくりアイデアの掲示と、カーブグッズの販売会も実施しました。

メインの「カーブを活かしたまちづくりアイデア発表会」では、市民から応募があった200のアイデアのうち20を紹介し、小学生・高校生・大学生によるグループ発表もありました。



まとめ・感想 市民グループメンバーとは以前から交流があり、私自身も活動に参加していました。昨夏までは、公共的な会場を使用してフォーラムやシンポジウムを開催していましたが、カーブを地域の資源(宝物)として広く市民に認識してもらうため、人がより多く集まる場所での開催を模索していました。結果的に福屋としても社会貢献の一環として市民グループへの会場提供ができましたし、広島カーブを単なるプロ野球球団ではなく、まちの個性・まちの資源として認識してもらえたのではないかと思います。大成功!のまちづくりフォーラムでした。